

誰もが働きやすい安心・安全な職場づくり説明会

～ 行動災害防止、人材確保・定着率向上に向けて～

介護施設や医療機関では、人手不足や労働者の高齢化の進展等の影響もあり、転倒、腰痛等の、労働者の作業行動に起因する労働災害(行動災害と呼んでいます)が増加しており、休業期間も長期化する傾向にあります。

行動災害は、筋力の低下等、個人的要因も影響しており、管理的対策、設備的対策だけでは全てを防止できないことから、労使双方による取り組みが求められています。



労務管理面においても、人手不足の影響と思われる「休憩時間の確保や年次有給休暇の取得が難しい」「所定外労働・休日出勤が増加した」等の労働相談が数多く寄せられており、人材確保、定着率向上の観点からも、雇用管理改善、人材育成、多様な働き方の推進等の取り組みが求められています。

本説明会では、行動災害を防ぐ為の取組や、人材確保、定着率向上に向けた雇用管理改善、人材育成、多様な働き方の推進等の取組についてご説明します。

日時

令和5年12月14日(木) 13:00～16:30(開場 12:00～)

会場

学び館「サエスタ」 大ホール
(和気郡和気町父井原 430-1)

- 腰痛や転倒しにくい体づくりの観点からの特別講演
- 靴メーカーによる転びにくい靴の選び方やデモンストレーションなども行います。プログラムの詳細やお申込み方法は裏面を参照ください。

【プログラム】

開会あいさつ

介護労働安定センター岡山支部説明

人手不足への対応

～介護労働実態調査結果からみた課題と取組事例～

介護労働安定センター岡山支部長 三垣 和博 氏

岡山産業保健総合支援センターからのお知らせ

行政説明

働き方改革推進支援助成金、行動災害防止について

【 休憩 】

特別講演

「体力低下が原因となる転倒や腰痛予防への取組

～健康で安全に長く元気で働くために～」

JFE スチール株式会社西日本製鉄所（倉敷地区）

安全健康室 ヘルスサポートセンター

岡山産業保健総合支援センター 産業保健相談員

乍 智之 氏

転倒防止デモンストレーション

靴の違いによる性能差、靴メーカーによる「靴の耐滑試験」

岡山県備前保健所東備支所説明

閉会あいさつ

特別 企画

会場受付ロビーにおいて、転倒防止に効果のある靴や、腰痛予防ベルト等の展示コーナーを、開会前1時間、休憩時間中、閉会后30分程度、開設する予定としておりますので、是非ご覧ください。



【お申込み方法】

- 「労働局・労働基準監督署説明会等受付サイト」から本説明会を選択してお申込みください。（右の二次元コードからもお申込みできます。）

受付サイト

<https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/top>

- 受付サイトからの申込締切日以降は和気労働基準監督署までお問合せください。



【お問合わせ先】 和気労働基準監督署 監督・安衛課

0869-93-1358